

# SAGA2024 国スポ・全障スポ 嬉野市実行委員会

## <嬉野市医療救護対策要領>

### 1 目的

この要領は「SAGA2024 市町医療救護推進指針」及び「SAGA2024 国スポ・全障スポ嬉野市医事・衛生基本計画」に基づき、SAGA2024 国スポ・全障スポにおける医療救護対策の実施に関し、必要な事項を定める。

### 2 実施方法

SAGA2024 国スポ・全障スポ嬉野市実行委員会（以下「実行委員会」という。）は、SAGA2024 実行委員会（以下「県実行委員会」という。）と相互に連絡調整を図るとともに、関係機関等の協力を得て医療救護対策を実施する。

### 3 救護所の設置

#### （1）設置場所

- ① 各競技会場の適切な場所に設置し、救護活動及び競技に支障のないようにする。
- ② 救護所内部は、衛生管理に留意し、外部から救護所内が見えないようにする。
- ③ 救護所を明示するための看板等を設置する。

#### （2）人員配置

救護所には、必要に応じて医師、保健師、救急隊員等を配置する。

#### （3）設置期間及び開設時間

- ① 設置期間は、原則として各競技会の競技日とする
- ② 開設時間は、原則として競技会開始行事または競技開始 1 時間前から、競技終了または競技会閉会行事終了後 30 分後までとする。ただし、状況に応じて延長することができるものとする。

#### （4）その他

- ① 救護所には、必要に応じて医薬品、医療器具、AED 等を配備する。
- ② ドーピング禁止物質を含有する医薬品は配備しない。

### 4 医療救護体制

医療救護体制については、次のとおり適切な対応を行う。

#### （1）競技会場における医療救護

- ① 救護所では、傷病者に対する応急処置及び軽易な治療を行い「処置記

録兼診療結果報告書（様式第1号）」に所定の事項を記載する。

- ② 傷病者を医療機関に搬送する必要がある場合は、救急自動車等の出動を要請する。この場合、必ずチームの関係者等が同行し、救護所で交付する「処置記録兼診療結果報告書（様式第1号）」の写しを持参するものとする。医療機関に搬送しない場合でも、必要に応じて最寄りの医療機関を紹介するなど適切な措置を講じる。
- ③ 実行委員会は、医療機関に搬送された傷病者のチーム関係者から、「処置記録兼診療結果報告書（様式第1号）」にて傷病者の診療結果を求める。

## （2）練習会場における医療救護

- ① 練習会場には、必要に応じて保健師、係員等を配置する。
- ② 練習会場には、必要に応じて医薬品、医療器具、AED等を配備する。
- ③ ドーピング禁止物質を含有する医薬品は配備しない。
- ④ 練習会場において、傷病者を医療機関に搬送する場合の取扱は、競技会場における医療救護に準ずる。

## （3）宿泊施設における医療救護

- ① 大会参加者が、宿泊施設において、発病・負傷した場合には、宿泊施設管理者は速やかに医療機関と連絡を取り、その指示を受ける。医療機関へ搬送する必要がある場合には、宿泊施設管理者は、車両等での搬送または、救急自動車等の出動を要請する。この場合、必ずチームの関係者等が同行することとする。医療機関へ搬送しない場合は、最寄りの医療機関を紹介するなど適切な措置を講じる。
- ② 宿泊施設管理者は、傷病者が医療機関に搬送された場合、実行委員会に下記の事項を報告する。
  - ア 宿泊施設名
  - イ 所属都道府県名・氏名・性別・年齢及び連絡先
  - ウ 競技名・種目・種別及び参加区分
  - エ 事故（傷病）の発生時間・発生場所・傷病内容・発生原因及び現在の状況
  - オ 搬送した医療機関及び搬送方法
  - カ 付添者の氏名及び連絡先

（4）競技会場の救急自動車の配備については、別途関係機関と協議して定める。

## 5 医療費の負担

- （1）救護所での応急処置及び救急自動車による搬送にかかる経費は、実行委員会が負担する。
- （2）傷病者は、医療機関において健康保険証を提示して受診した場合には医

療費の本人負担分を、健康保険証を提示しないで受診した場合には医療費の全額を傷病者本人が負担する。

## 6 事務処理

救護所の医師、保健師、救急隊員等は相互に連携を図り、次の書類に所定の事項を記載し、当日の業務終了後、速やかに実行委員会に提出する。

(1) 処置記録兼診療結果報告書（様式第1号）

(2) 取扱傷病者一覧表（様式第2号）

## 7 県実行委員会への報告

(1) 実行委員会は、大会期間中、大会参加者及び一般観覧者等に入院患者や重大事故が発生した場合には、県実行委員会に報告することとする。

(2) 実行委員会は、嬉野市開催の全競技終了後「取扱傷病者一覧表（様式第2号）」を県実行委員会に提出する。

## 8 その他

(1) この要領に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

(2) 競技別リハーサル大会における医療救護対策についても、必要に応じてこの要領を準用する。

## 処置記録兼診療結果報告書

## 1. 救護所処置記録

発症場所		式典中・競技中・観戦中・移動中	発症日時	令和 年 月 日 午前・午後 時 分頃
傷病者情報	ふりがな 氏名		参加区分	選手・監督・役員・観客 その他 ( )
	生年月日	年 月 日 (男・女)	競技/会場	/
	住所	都道府県名 ( )	宿舍の名称	
	連絡先	(TEL - - )	付添者	(TEL - - )
保険証所持		有 ・ 無		
応急手当の内容		1 本人からの聞き取り 2 救護所対応・処置 3 その他特記事項  記入者 職・氏名 連絡先		

搬送先医療機関 担当医様

SAGA2024国民スポーツ大会において、発症した上記の者に対する診療をお願いします。

令和 年 月 日

SAGA2024国スポ・全障スポ嬉野市実行委員会 会長 村上 大祐

## 2. 診療結果報告書 (付添者の方へお願い)

下記診療結果内容欄に記入後、この用紙をSAGA2024国スポ・全障スポ嬉野市実行委員会事務局(救護所担当)まで、当日中にFAX又はメールで送付をお願いいたします。

FAX : 0954-27-7084 / E-mail : saga2024@city.ureshino.lg.jp

診療内容	1. 傷病名 2. 治療内容・使用医薬品・その他 3. 医療機関名 診療医師名
発信者名	1. 競技団体名 3. 報告者名 2. 宿舍名 4. 連絡先 (TEL)

※ ご不明な点等ございましたら、下記までご連絡ください。

TEL : 0954-27-7083 SAGA2024国スポ・全障スポ嬉野市実行委員会事務局

